



～歯ぎしり、食いしばり改善、睡眠の質向上に朗報！～



SLP(サブリンガルプレート)とは、日本歯科大学名誉教授:丸茂義二先生考案の歯ぎしり・食いしばり・睡眠の質の向上が期待出来る装置です。

当クリニックでは、2015年4月より丸茂先生のご指導のもと臨床応用を開始しました。

この装置の最大の特徴は、装着しただけで顎や重心、舌(ベロ)の位置が前方に移動してくれる点にあります。

顎や身体の重心、舌の位置が、生理的に正しい位置に移動することにより下記の効果が挙げられます。

- ①舌(舌)が自然に前に出てくるので食いしばりが予防出来ます。
- ②顎の位置が前に出るので顎関節症のクリック音の管理、開口障害の管理が期待出来ます。
- ③食いしばりによる咬筋、側頭筋、胸鎖乳突筋にかかる圧力が減り、起床時の顔周辺の違和感からの解放や首こり減少や側頭筋由来の緊張性頭痛が減る可能性があります。
- ④舌が前に出ることにより気道(咽頭腔)が広がり、睡眠の質が向上されます。
- ⑤意識してゆっくり食事をするにより唾液の分泌が促進され消化を助ける効果があります。
- ⑥ゆっくり食事を取るにより腹8分目で満腹感を得られ、ダイエット効果があり、リバウンド防止の可能性ががあります。
- ⑦重心バランスが前方に移動することにより、姿勢の改善が期待出来ます。

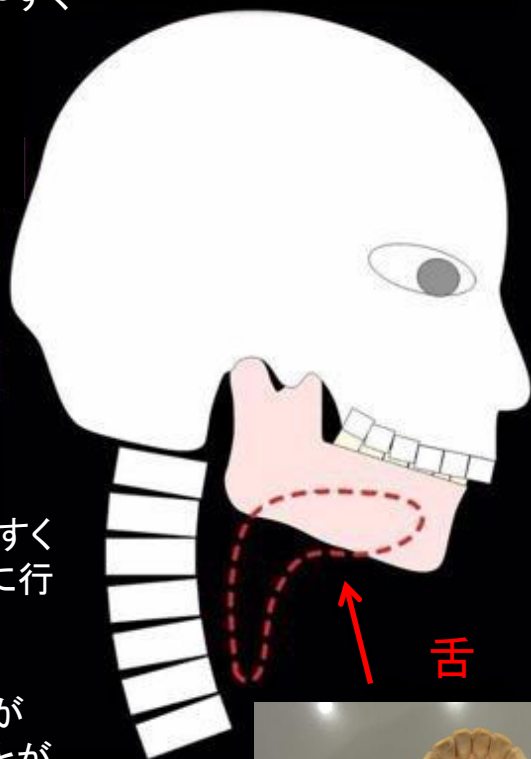
舌の位置が改善することにより咽頭腔が広がり呼吸の質が高まり、睡眠の質が向上する効果の効果により起床時の顔周辺の筋肉のこわばりを感じなくなったり、熟睡感を感じることができます。
※装着された患者様より、この装置がないと寝れない、朝起きた感覚がスッキリするとご報告を受けております。
(効果は体型や体質によって個人差があります)

①寝ていると顎や舌(舌)は後退し奥歯が接触しやすくなります。

②気道(咽頭腔)が狭くなり呼吸が浅くなります。

その結果

睡眠が浅くなったり、食いしばりが起きやすくなり、また顎が後ろに行くことにより、起床時顎周辺がだるい、口が開きにくいなどが症状として現れることがあります。



SLP装置代金:20万円(消費税抜き)

SLP装着

- ①食いしばり& 歯ぎしりを防げる可能性があります。
- ②空気の取り込み量が増加し、睡眠の質が高まる可能性が高まります。

Counter Clockwise Rotation

SLP装置が装着されると舌や顎が前方に自然に移動します。

※SLP装置は丸茂研修会で研鑽を受けていない歯科医院での提供はできない装置となっております。

SLPの効果

重心バランスが前方に移動する事で、立位体前屈が変わる方もいらっしゃいます。



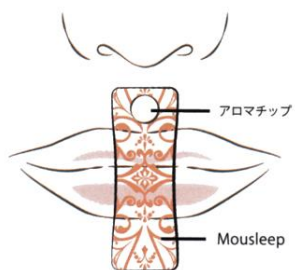
SLP装着前



SLP装着後

SLP装置とMousleep使用により口呼吸から鼻呼吸になり、睡眠の質も上がり免疫力も高まります。

〔使用方法〕



口呼吸は「ドライマウス」や「いびき」の原因だけでなく、乾燥した口腔内に細菌やウイルスが取り込まれることで、「虫歯」や「歯周病(ペリオ)」などさまざまな病巣感染を引き起こすリスクが高くなります。

一方、鼻呼吸は「鼻毛」や「線毛」がフィルターとなりウイルスや小さな異物を絡めとる役割をしています。また、空気の温度や湿度を調節し体内に送る為、お口が潤い、喉や肺への負担を軽減します。

Mousleepで就寝時の口呼吸を抑制し、鼻呼吸の習慣化へ。

販売価格
¥1080(税込)